

授業科目 作業療法学概論

【担当教員名】 大山峰生	対象学年	1年	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G10>】
 作業療法の役割の理解と専門職としての意識の涵養及び評価・治療に必要な基礎的知識を習得する。

【<学習目標>又は<行動目標：SBO>】

1. 専門職に求められる資質と適性について述べるができる。
2. 作業療法とは何か説明できる。
3. 作業療法の流れを説明できる。
4. 実施場所に応じた作業療法の役割と内容について説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	対人サービスの意味、作業療法士にとって必要な知識と技術とは	1	講義
2	作業療法士に求められる態度・習慣、障害体験	1	講義
3	作業療法教育の全体像とチームアプローチ	1	講義・討議
4	作業療法とは、作業療法の歴史・定義・守備範囲	2	講義
5	作業療法の流れ（評価から治療・指導・援助計画立案）	3	講義
6	作業療法の実施（病期、実施場所、ライフサイクルに応じた作業療法の実施）	4	講義
7	作業療法の実施（病期、実施場所、ライフサイクルに応じた作業療法の実施）	4	講義

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	作業療法学概論	岩崎 テル子編、	医学書院、	2004. 3990円
参考書				
その他の資料	資料配付			

【評価方法】	【履修上の留意点】
<ol style="list-style-type: none"> 1. 出席点 5% 2. レポート点 10% 3. 期末試験 85% 	

作業療法学科 専門